

日本救急医療財団の活動報告

橋本 昌男 事務局長

2021年7月下旬から10月上旬までの財団の活動について報告します。

総務部門に関する報告

平田 真教 総務部

1. 第1回新型コロナウイルス感染症に係る検疫所宿泊療養施設における保健医療業務支援に関する委員会について

7月28日（水）15時からWEB会議方式により「新型コロナウイルス感染症に係る検疫所宿泊療養施設における保健医療業務支援に関する委員会」を開催しました。

厚生労働省からの要請を受け、東京2020オリンピック・パラリンピック期間等にかかる検疫所宿泊療養施設における保健医療業務を国際会議救急医療体制確保事業等に準じて支援することとして、支援体制、支援方法等を確認し、9月末まで支援を行うことを決定しました。

2. 心肺蘇生法委員会について

8月16日（月）13時からWEB会議方式により「心肺蘇生法委員会」を開催しました。

今回の主な議題は、「JRC蘇生ガイドライン2020」が公開されたことに伴う「救急蘇生法の指針2020（市民用）（市民用・解説編）」の出版についてであり、事前に配布したゲラ版に対する各委員からの修正意見等について議論し、修正内容の確認作業を行いました。「救急蘇生法の指針2020（市民用）（市民用・解説編）」については、早急に最終的な修正意見の確認を求めるとともに、意見調整を行ったうえで、9月末までに出版することを確認しました。

また、フルオートAEDに関する通知等について説明を行いました。

3. 第2回新型コロナウイルス感染症に係る検疫所宿泊療養施設における保健医療業務支援に関する委員会について

9月17日（金）15時からWEB会議方式により「第2回新型コロナウイルス感染症に係る検疫所宿泊療養施設における保健医療業務支援に関する委員会」を開催しました。

今回の委員会では、保健医療業務支援の現状を確認するとともに、今後の対応について検討を行いました。支援の期限を9月末に迎えるものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の収束の目途が立たないことから、厚生労働省より継続要請があり、当面12月末まで支援を継続することを決定しました。

研修研究部門に関する報告

風間 和則 研修研究部

1. 令和3年度救急医療業務実地修練等研修事業について

令和3年度救急医療業務実地修練等研修事業については、厚生労働省と6月25日付で委託契約を締結し、7月7日に東京ガーデンパレスで開催した第1回研修教育事業委員会において、各研修プログラム、開催日程及び新型コロナウイルス感染症による感染防止を踏まえた研修実施方法等について審議し、各研修プログラム及び開催日程等について決定しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態の発令を受け、厚生労働省より各研修の日程、実施方法等について再検討の要請等があったため、改めて9月1日にWEB会議にて研修教育事業委員会（臨時）を開催し、各研修日程、研修実施方法等について再審議した結果、次のとおり決定しました。

① 救急救命士養成所専任教員講習会

令和3年12月13日(月)～12月17日(金) オンラインによる研修

② 看護師救急医療業務実地修練

(合同研修)

令和4年1月17日(月)～1月21日(金) オンラインによる研修

(施設研修)

令和4年2月8日(火)～2月10日(木) 各研修病院にてオンラインによる研修

③ 医師救急医療業務実地修練

(合同研修)

令和4年2月16日(水)～2月18日(金) オンラインによる研修

(施設研修)

令和4年2月24日(木)～2月25日(金) 各研修病院にてオンラインによる研修

④ 救急救命士業務実地修練

令和4年1月31日(月)～2月4日(金) オンラインによる研修

⑤ 保健師等救急医療指導者講習会

令和3年11月29日(月)～11月30日(火) オンラインによる研修

⑥ 病院前医療体制における指導者等研修(初級者)

令和3年12月2日(木)～12月3日(金) オンラインによる研修

⑦ 病院前医療体制における指導者等研修(上級者)

令和4年2月2日(水)～2月4日(金) オンラインによる研修

2. AEDの内部データ利用・検証に関する作業部会について

AEDの内部データ利用・検証に関する作業部会については、令和3年9月6日(月)に第3回作業部会をWEB会議にて開催し、検証体制等について検討を行いました。

また、第3回の議論を踏まえ、令和3年10月11日(月)に第4回作業部会をWEB

会議にて開催し、作業部会報告書（オートショックAED使用の検証体制の構築について）案について、各委員の意見等について活発な検討を行いました。

引き続き、作業部会報告書（オートショックAED使用の検証体制の構築について）の取り纏め、作成を行う事としています。

3. AEDの教育普及に関する作業部会について

オートショックAEDが薬事承認されたことに伴い、具体的な教育普及の方策とそれに関する安全性を図る必要があるため、AEDの教育普及に関する作業部会を令和3年9月17日に第1回作業部会をWEB会議にて開催し、下記について検討しました。

その後、第2回作業部会（10月8日開催）、第3回作業部会（10月28日開催）をWEB会議にて開催し、各委員の意見等について活発な議論を行いました。

今後は作業部会での議論を踏まえ、各検討事項について最終案の作成を行う事としています。

- 1) オートショックAEDの指導者用資料の作成
- 2) 受講者用資料の作成
- 3) 受講生・指導者用Q&A
- 4) AED講習カリキュラムの作成 等

試験部門に関する報告

木村 伊智郎 試験免許部

1. 第45回救急救命士国家試験の施行について

第45回救急救命士国家試験の施行が、令和3年9月1日に官報、厚生労働省及び財団のホームページに掲載されました。

概要は次のとおりです。

試験期日 … 令和4年3月13日（日）

試験地 … 北海道、東京都、愛知県、大阪府、福岡県

願書受付 … 令和4年1月4日（火）～ 同年1月21日（金）

合格発表 … 令和4年3月31日（木）午後2時

受験手数料 … 30,300円